



JA長野厚生連安曇総合病院

き ず な

第236号

発行所:〒399-8695
北安曇郡池田町池田3207-1
TEL(0261)62-3166代
JA長野厚生連安曇総合病院
発行責任者:院長 中川 真一
編 集:きずな編集委員会
<http://www.janis.or.jp/users/azumi-hp/>

認知症を考える講演会 に参加して

精神科後期研修医 長村 哲周

今回初めて、毎年恒例というこの講演会に参加しました。15年もの歴史があるということと、以前からこの地域における認知症センターとしての役割を担ってきたということとを改めて感じました。私自身は、認知症というものに関わってまだ日が浅く、これから認知症の方と付き合う機会が増えていく中で、認知症に関する問題について考えていく必要性を感じています。そんな中で、この講演会はその一環としても、良かったと思いません。



の生島ヒロシ氏で、体験に基づいた介護に関する話が聴けるんじゃないかと楽しみにしていました。朝から生憎の雨で、準備が大変でした。といっても、私

は結局、外来、病棟の仕事なんかで準備はお任せしてしまいましたので、後のスタッフの話しを聞いて知ったのです。

天候の影響もあるのかお客様の入りは満員とはいかず、空席は1/3位だったでしょうか。オープニングは、猪木のテーマをバックに入場するところから始まり、最初から冗談を連発され、参加者を盛り上げられました。認知症という内容がシリアスであるために、生島さんが配慮されたことなんでしょうか。そして、認知症を予防するためにということ、血行を促進する運動も指導されました。後半は、手紙や詩を読んだり、実際の体験



や心情を綴るものを紹介されました。また芸能人ならではの情報通で、認知症とは直接関係ないもの間接的には関連するものも含めて、現医療を補う部分であるような話題も提供されました。短時間の割りに内容が濃く、十分消化できないところもありました。どこかで生かされていくと思つていきます。また、今回来られた方の、何らかの参考になることだろうと思います。講演会終了後、スタッフの懇親会もあり、今回の反省と慰労を交わし、今後の進展などを約束して幕を閉じました。悪天候ではありませんでしたが無事終わって何よりです。

四季おりおり

台風がいくつかゆきすぎ、気温がぐんぐん下がって、朝夕に足に触れる露がひときわ冷たくなりました。安曇野の秋はとりわけ大気が澄んで、山も星も近く目に鮮やかです。▼秋の収穫はいかばかりでしょう。刈田にはすでに鳥が群がり、つい先頃まで綿のように白かった蕎麦畑も刈り取られ始めました。「うすうすと刈田の匂ひ日に残り（上村占魚）」「そば刈るやまだしら花の有りながら（曾良）」新蕎麦が待たれます。▼葉鶏頭や大輪の菊の華やかさも見ごろです。秋は路傍の名もない草が多く花をつけ心惹かれます。「秋の野の妻へ口笛遠くより（中矢荻風）」「コスモスや無人駅にもある別れ（溝口麗子）」「影もまた風に吹かるる風の花（澤田れい）」「移る日のとりにどり淡きをみなへし（斉藤夏風）」▼身に沁む、という言葉は秋の季語です。季節の変化に人の感覚が冴える時期でもあります。「観光の雨の身に沁む梓川（清水基吉）」

第14回病院祭 10/8

医療展と楽しいイベント満載

病院祭
副実行委員長 牛越 香

今年も病院祭が10月8日に開催されます。

今年のテーマは「安曇野ホスピタリティー。あなたに笑顔と満足を」です。昨年より更にグレードアップした”おもてなしの心”を感じていただきたいと思えます。

イベントの内容としては、響岳太鼓の演奏、医師の講演（呼吸器科、整形外科）、オカリナ演奏、Y,Sキッズのダンス、大正琴の演奏、院内スタッフのバンドやチェロの演奏などが、1階ホールいやしの広場で行なわれます。

好評の健康チェックコーナーは、今年は場所を2階へ移してスペースを広げました。



血圧測定、体脂肪率、肌年齢、血管推定年齢等、数種類の項目チェックができます。他にも、病気や治療、予防などについて判り易く説明されたパネル、体力テスト、地域の皆さんや職員の手づくりの作品を展示した文化の広場、実際に体験できるクラフト工芸、疲れた体を休ませてくれる高瀬茶屋、屋外ではJAの農産物直売所や地元商工会の模擬店等々、ここで紹介しきれない程の催しを用意しています。

また、今年は大町保健所が「おでかけ保健所」を出展し、きのこ中毒の防止や動物の飼育に関する相談もできるようになりしました。犬のしつけ教室では犬とインストラクターの方のデモンストレーションも行なわれる予定です。

職員一同、趣向をこらして地域の皆さんに楽しんでいただく一日にしたいと思っておりますので、是非おそいでお出掛けください。お待ちしております。

回復期リハビリテーション病棟について

リハビリテーション 市川まどか
シヨク科

9月1日から回復期リハビリテーション病棟が開設されました。看護師のほかに専従の理学療法士と作業療法士が配置されています。

ここでは、生活空間がリハビリの場であり、病棟生活そのものがリハビリです。病棟スタッフ全員が、一人一人の能力を把握しており、最小限の介助や見守りで日常生活動作ができるような体制をとっています。

さらに、在宅生活に必要なことをご本人やご家族にも検討していただくために、随時外出や外泊をしています。また、家屋調査を行うことで、在宅生活に必要な動作の練習や道具の検討を行います。

今はまだ試行錯誤の段階。今後も、主体的な生活を尊重していきながら、より早くより快適に在宅生活をスタートできるように努めていきます。

後期研修医紹介

外科系 薛 孝太郎

外科系後期研修医として2006年4月から当院で勤務しています。薛(せつ) 孝太郎と申します。大学卒業後2年間、諏訪中央病院という茅野市にあります「がんばらない」で世間では有名になってくる病院で初期研修を積んできました。内科・外科・麻酔科・整形外科・精神科・脳外科・小児科・産婦人科・地域医療を勉強してきました。医療が新たな病気を作らないこと、患者さんの視点を決して忘れず、患者さんの生の情報をおろそかにせず(ベッドサイドを大切に)、同じ一人の生きている人間として患者さんの人生の重さにしつかり想像を巡らせながら医療に取り組むことの大切さを日々痛感し学んで参りました。

安曇野の地で、まず自身身が足を地につけ楽しくいきいきと生きること。医療にかかられる方との互いの顔・生活が見える中で、そんな自分に出会えてよかったです

ひぐいひぐい

看護部 秋山直子

自称「ブチセレブ」と言う二十歳の娘。ヘア・メイクに1時間。確かに完成後は別人(私は特殊メイクと呼ぶ)これでも辛い不登校経験者。

「夏バテでめつきり瘦せた」と嘆くのは高三の長男。で、現在七十キロ(夏バテ続行しようか)彼も不登校と、事故の後遺症の持ち主である。

「直子とババアとどっちで呼ばれたい?」と聞いてきたのは中三の次男(それって究極の選択だろっ)結局「直子」この肉やばいぜ」と私の二の腕を揺らしては遊んでいる。「起こすの遅すぎだしっ」と朝から不機嫌な中一の三男。たった五分のため息と涙のす

な ず き

タートを切る男(おいおい) 『子供は親を困らせる為に生まれて来る』とはよくぞ言ったものだ。確かにこの四人にどれ程泣かされて来た事か。しかし最近、彼等を見て心の中で「くすつ」と笑っている自分が居る。「この四人つて以外と楽しいかも……」と。

職場紹介

回復期リハビリテーション病棟

看護部長 富永 恵

近年、急性期病院に回復期リハビリテーション病棟を併設する病院が増えてきている中、当病棟も9月1日から回復期リハビリ病棟に認定され稼動しています。

回復期リハビリ病棟とはその名の通り、リハビリを中心に行う患者さんが入院される専門的な病棟です。医師・



チーム28人のうち きれいどころです!



看護師・理学療法士・作業療法士・ソーシャルワーカー・介護員などが一つのチームとなり、単に機能回復のみではなく、患者さんが早期に家庭復帰し、そして円滑な社会復帰が出来る事を目指しています。

リハビリ室での訓練だけでなく一日の中で、入浴や食事また、散歩など全てがリハビリだと考えています。それには病室や廊下が広いため、自由に使っていたく事ができます。そして何と言っても、患者さんが回復期リハビリ病棟での入院生活に満足される事が一番です。優しい気持ちを持ち、ホスピタリティ豊かな病棟をめざし、スタッフ一同頑張っています。

トピックス・アズミ

▼8月22日、佐久総合病院看護専門学校が病院見学に来院しました。

▼8月25日、相澤病院の鳥谷部先生を招き、第10回栄養勉強会を行いました。

▼8月25～28日、中国珠海市で行われた、肺癌CT検診国際セミナーで、花岡医師が、「CT検診発見肺癌疑診例の治療選択」と題し、発表しました。

▼9月13日、認知症を考える講演会で講師に生島ヒロシ氏を招き、「これからの介護に備えて」と題し、講演していただきました。

ボランティアコーナー

運動会のシーズンも終わり、いよいよ本格的な秋を迎え、紅葉の待たれる今日この頃です。

さて、当院では今月8日に病院祭を開催します。

ボランティア運営委員では毎年恒例でバザーを催しています。今年も催しますので、

多数のご利用をお待ちしています。

また、バザーの品物について寄付くださる職員がいまさら、まだまだお受けしておりますので、ボランティアチームまでお待ち下さい。よろしくお願ひ致します。

編集後記

暑かった夏も終わり、秋がやってきました。やっと涼しくなり、何をやるにもよい季節となりました。読書・スポーツ、何をやるうか考えているうちに、時は過ぎてしまします。最終的に食欲が優先されてしまう私。今年こそはと思うこの頃です。



人間ドックのお申し込み・お問い合わせ

安曇総合病院 健康管理課

TEL 0261-61-1181 (直通)

FAX 0261-62-6288 (直通)

安曇総合病院ホームページ

URL <http://www.janis.or.jp/users/azumi-hp/>

ゆきとどいた看護をするために

看護師募集!!

お問合せは看護部長まで

安曇総合病院理念

私たちは、皆さまに満足いただける親切・安全な保健・医療・福祉サービスの提供につとめます。私たちは、事業活動を通じJAGグループや地域の関係機関と連携し豊かな地域づくりに参画します。

私たちは、皆さまとともに病気の予防と早期発見につとめ地域の健康増進に貢献します。

私たちは、安定した運営基盤のもとに医療内容の充実と療養環境の改善につとめ、皆さまに信頼される病院づくりをめざします。

基本方針

- ・皆さまが満足できる適切で安全な医療の提供につとめる。
- ・皆さまの権利とプライバシーを尊重する。
- ・皆さまへ十分な説明をし、理解と同意をいただくことを全ての医療活動の前提とする。
- ・近隣医療・福祉施設と連携し、地域医療・福祉の充実につとめる。
- ・地域のニーズに即応できる救急医療体制の整備充実につとめる。
- ・在宅医療支援活動の増進につとめる。
- ・保健予防活動に積極的に取り組み、地域の皆さまの健康増進に貢献する。
- ・病院職員の健康・福祉の増進につとめる。
- ・適切で明確な病院運営方針を策定し、その実現につとめる。
- ・厚生連の諸活動やその他の文化・研究活動に積極的に参加する。

《 診 療 案 内 》

平成18年10月

		月	火	水	木	金	土
内科	内科(一般)初診	山口	東方	川上	岡田	早野	林田
	内科(一般)再診(予約制)	川東林	上方田	早山東	野口方	中川(9時30分~)口田	早岡野田
	循環器科	東方	池田(信大)	東方	鈴木(信大)	元木(信大)	
	呼吸器科	山口	岡田	山口	岡田	山口	信大
	神経内科	中川(9時30分~)	浅野	中川(10時~)	林田(紹介患者さんのみ)		林田
	血液内科		川上	川上			
	専門外来				一條(肝臓)洞(腎臓)		高梨(リウマチ・膠原病)
精神科	初診	中村	鬼頭(午前)	竹鬼内頭	村田(午前)(新患のみ)	鬼頭(午前)(新患のみ)	中村
	心療内科再診(予約制)	村鬼田	村中田	竹鬼内頭	中長村	村田	鬼頭
	精神科再診(予約制)	村鬼中長	村鬼中	竹鬼内頭	中長村	村長荻	鬼頭
	夜間診療(予約制)			村田・鬼頭・中村・長村			
小児科	午前	信大	保刈(原)(受付11時まで)	原(保刈)	保刈(原)	原又は保刈	信大(原又は保刈)
	午後	特殊外来(予約)	乳児検診(予約)	内分泌外来(第3週)(予約)	慢性疾患(予約)	慢性疾患(予約)	
外科	一般外来	金谷	佐藤	佐藤	金谷	金谷	佐藤
	呼吸器外科	花岡(午後)			花岡		花岡
	形成外科(受付15時30分まで)		伴緑也(13時から診療)		伴碧(13時から診療)		
乳腺内分泌外科	信大(乳腺)		藤森(乳腺)(初診受付10時まで)		信大(甲状腺)		
整形外科(受付10時30分まで)	最向柴 上山田 薛(受付9時30分まで)	谷松柴高	川原田橋	最向柴 上山田 薛	谷向松 川山原	谷最松 川上原 畑	最上・向山・松原・柴田(輪番で担当)
皮膚科	芦田(信大)			河内(信大)		太田(由)(診療日:13・27日)	太田(由)
泌尿器科				石塚(信大)			
産婦人科	信大	曾根原	信大			信大	
眼科	太田(い)	太田(い)	検査・手術(外来休診)	太田(い)(午後コンタクトレンズ要予約)	太田(い)(受付10時まで)	信大	
耳鼻咽喉科		信大(14時から診療)			信大(14時から診療)	信大(受付11時まで)	
放射線科	高山(曾根)	曾根	高山(曾根)	高山(曾根)	高山(曾根)	高山(曾根)	
麻酔科(受付11時まで)	松本	松本	松本	松本	松本	松本	
リハビリテーション科	岡田	早野	中川	林田	緒方		
歯科口腔外科	中 篤	中 篤	中 篤	中 篤	中 篤	中 篤	中 篤

☆第2・4・5土曜日(10月14日・28日)9日(祝日)は休診です。